# 芳賀町役場では4月から部制を導入

圓総務課庶務人事係【☎028 (677) 1111】

町では、平成25年4月から町長部局に部制を導入し、総務企画部・住民生活部・建設産業部を新たに 設置することとしました。部制としたのは、命令系統の迅速化および効率化、縦割り行政をなくすため です。また、課長補佐の職を廃止し、主任係長としました。

詳細は5月発行の職員組織図でご確認ください。

業委員会局長小池敬二(環境対策 課長補佐兼環境対策係長)□○建課長補佐兼環境対策係長)□○建理係長)□会計課長兼会計管理者小林俊法(都市計画課長)□議会事務局長武田章(農政課長兼農業委員会局長)□生涯学習センター民会館館長兼生涯学習センター民会館館長兼生涯学習センター民会館館長兼生涯学習センター民会館館長兼生涯学習センター 業委員会局長小池敬二(環境対策補佐兼企画財政係長)□○農政課長補佐兼策課長稲川嘉明(農政課長補佐兼策課長稲川嘉明(農政課長補佐兼の一〇総務課長大関一雄(企画課長 課長級

福祉課長阿部芳幸(議会事務局画課長)□○住民生活部長兼健康部長兼都市計画課長菱沼正裕(企部長兼都市計画課長菱沼正裕(企)・一○総務企画部長兼企画課長上 争異動 職員

平成25年4月1日付 ○印は昇任 ( )内は異動前

主任主查田中一紀(企画課主任主 □企画課主任主查經費 中亜紀子(健康福祉課主任主查 中亜紀子(健康福祉課主任主查 中亜紀子(健康福祉課主任主查 開造史 (都市計画課主任主查鄉間浩史 (都市計画課主任主查)□農政課 主任主查田 中世紀子(健康福祉課主任主查 中世紀子(健康福祉課主任主查

□税務課主事小林信介(農政課主事)□○税務課主事小林信介(農政課主事)□○税務課主事小輔主事、沼真伸(広域連合派遣)□○健康福祉課主事大商久美子(総務課主事補)□農政課主事補川聡(税務課主事補)□企画課主事補□□、2ども育成課主事補資料。100億度福祉課主事補出口剛史□農政課主事補層務費。100億度福祉課主事補資本表子□生涯学習課主事補位勝美咲□生涯学習課主事補位勝美咲□生涯学習課主事補佐藤美咲□生涯学習課主事補佐藤美咲□生涯学習課主事補佐藤美咲□生涯学習課主事補佐藤

大根田信子



菅又恵子



鮎沢ゆり子 阿久津英之

主事阿部慎悟(都市計画課主事)□総務課主事補別 □総務課主事補)□栃木県派遣則(総務課主事補)□栃木県派遣則(総務課主事付(都市計画課主事)□税務課主事佐藤宏

田村京子 塩澤啓一



加藤和美

工観光課主任主查) □○総務課行工観光課主任主查) □○企画課企画財政係長塚本智博(税務課主任主查) □○税務課資産税係長山本久美子(総務務課資産税係長山本久美子(総務務課資産税係長山本久美子(総務 企業団派遣南雲照夫(生涯学習課表(上水道企業団派遣)□上水道課総合情報館係主任係長増渕哲課と分析のでは、10年間のでは、10年には、10年間のでは、10年 章)□商工観光課主任主查網川義弘(生涯学習課主任主查)□○建設課主任主查吉主任主查古营商橋純子(住民課観光課主任主查吉营商橋純子(住民課金)□商工観光課主任主查商橋純子(住民課金)□商工観光課主任主查網川義 長補佐兼商工観光係長)

□○生涯学習課主査富田健司(生査竹之木進律子(総務課付主査)(農政課主査)□都市計画課主面(農政課主事)□都市計画課主査小林画課主事)□都市計画課主査小林

图課用務員谷口誠(環境対策課用 時)□芳賀中学校用務員)□生涯学 員)□芳賀中学校用務員、□井田 開務員田中孝子(芳賀中学校用務 日本市計画課用務員)□芳賀南小学校 日務員田中孝子(芳賀中学校用務 日本年記書 【退職者】

【退職者】

「退職者】

「退職者」

「退職者」

「退職者」

「退職者」

「以職者」

「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以職者」
「以本者」
「は本者」
「は本者 務員) 習課用務員谷口

## 特別会計

特定の事業を行うために一般会計とは区別して経理される特別会計は、下表のとおり8会計設 置されています。これらの特別会計予算の合計は、40億7,910万円で一般会計と合計した町の予算 総額は、106億7,910万円となりました。

会 計 名		予算額	事業概要
国民健康保険特別会計		19億2,800万円	保険給付費、後期高齢者支援金
農業集落排水事業特別会計		1億7,700万円	8 地区処理施設の維持管理費
工業団地排水処理センター特別会計		1億7,100万円	処理センターの維持管理費
介護保険特別会計	保険事業勘定	12億円	介護サービス給付費
	サービス事業勘定	800万円	介護予防支援事業費
公共下水道事業特別会計		3億2,900万円	下水管布設工事、処理場の維持管理
祖母井南部土地区画整理事業特別会計		1億3,600万円	道路等の工事、移転補償費
宅 地 造 成 事 業 特 別 会 計		10万円	分譲地の販売促進
後期高齢者医療特別会計		1億3,000万円	後期高齢者医療広域連合納付金
合 計		40億7,910万円	

## 平成25年度重点事業

平成25年度は、町政の基本となる第5次振興計画後期計画の3年目となります。"みんなで創る やすらぎと豊かさに満ちたまち 芳賀"の実現を目指し、平成25年度に優先的に推進する施策を重 点施策とし、これらの取組方針を定めました。重点施策は、昨年度に実施した町民満足度調査結果 をもとに、町で政策課題や施策の達成度などを勘案して4つを選定しました。

#### 学校教育の充実

○小学校整備費. . 98, 902千円 (前年比24,404千円増) 芳賀東小増改築工事 (平成24年~25年度の継続事業) ○中学校整備費...... .....8, 201千円 (前年比6,101千円増) 中学校屋内運動場耐震補強、 大規模改修工事実施設計委託 ○特別支援教育推進費... ......6,288千円

(前年比4,142千円増) 特別支援教育補助員2人配置

○体力向上推進費(新規). 体力向上推進会議設置

#### 計画的なまちづくりの推進

○祖母井中部整備費.. ..52,477千円 (前年比16,552千円増)

芳賀町体育館周辺整備のための概要計画書作成委託 道路測量調查委託、工事費 祖母井中央通りの活用検討

### 健康づくりの推進

○健康づくり推進費... .....7, 163千円 (前年比6,314千円増) ウェルネス健康教室運営(新たな健康教室開設) (前年比5,232千円増)

4種混合、おたふくかぜ、水痘の接種費助成

○妊娠出産支援費...... 不妊治療助成(第2子以降も対象に)

#### 防災、消防機能の向上

.....11,970千円 ○情報無線管理費. (前年比8,276千円増) 情報無線デジタル化基本実施設計

○消防施設管理費..... .....26,441千円 (前年比22,964千円増)

消防ポンプ車2台購入

......4, 174千円 (前年比16,039千円減)

災害用発電機13台購入 災害用備蓄食糧1,100食購入

これら4つの重点施策を中心に各種事業を推進し、町民満足度調査での、まちづくり全体に対す る総合満足度64.6(平成18年度の調査開始以来の最高数値)をさらに高め、多くの町民の皆さんに

今後も住み続けたいと思っていただけるような町を目指します。